



こんにちは 我孫子市議会議員

かい俊光

◎市政に対する一般質問

五本松運動広場をラグビー、ランニングに。電子地域通貨、人工知能導入を

一、野球、ラグビー、ランニングの施策充実について しては→調査検討してみる

1.ボールを投げる能力向上策は

文部科学省が行っている体力運動能力調査によると30年間で、6.8メートルも減少。野球人口も減りボールを投げる機会を増やすような取り組みの充実を考えては→多様な運動を通して投げる能力を伸ばしている

2.五本松運動広場を有効活用しては

(ア) サッカー場、フットサルコートを中心にとした広場を作る予定だが、ラグビーも出来るような整備等は→ラグビーやグランドゴルフ等多様な利用ができるように最大限考慮

(イ) 去年の東葛駅伝においては上位5位迄に市内中学校が4校。市内には箱根駅伝で有名な中央学院大学もあり周回コースできるトラックの設備は→ウォーミングアップできるような周回コースを考えているが提案を含めてまとめて検討



3.五本松公園を整備しては

(ア) 日差しが入らない公園内は歩道に苔が生え利用が少ない。若い方の利用も増やすような政策を進めるべきでは→優れた景観。幅広い世代が利用できるように手賀沼を望む密集地帯を刈り、南側ではキャンプファイヤーができるようにも。

(イ) クロスカントリーの練習コースとして使用学校もある。公園の有効的な利用の点からランナーの利用を増やすために、ランニングをするためのコースへと整備

木更津市では地元経済を活性化の為にスマートフォンで決済する電子地域通貨を導入。スマホに専用アプリをいれ、窓口で電子マネーとしてチャージし、買い物時は店頭にあるQRコードで決済。市内ボランティア会の介護保険ボランティアポイントへの電子地域通貨付与する事も。導入を考えては→業者、許認可、安全性、実証実験を見極めながら検討

2.各課で人工知能(AI)の導入を検討しては

人工知能(AI)の導入により、外国語への対応・市内監視カメラの不審者の分析、委員会や審議会での議事録作成、政策立案、窓口業務等が楽に。優秀な職員が、窓口対応や書類業務に忙殺される事なく、アイデア創出や新規事業等生産的な仕事に従事。三菱総

二、子育てしながら働きやすい街を目指した保育行政について

1.社会で国の方針もあって育休制度が充実してきたことにより、0歳児入園より、1歳児入園を希望する方が多く一杯に。0歳児は、保育士1人に子供の数3人だが、1歳児、6人。育児休業制度の充実に合わせて1歳児入園希望の増加、限られた保育士数の利用の観点からも1歳児入園の枠を増やしては→今後要望を受け入れ1歳児保育を充実

2.より充実した保育環境の充実の為に余裕がある幼稚園の活用を積極的に。現在の市内幼稚園の定員充足状況は→市内43~79%で平均すると57%

3.市内の教育・保育を一体的に行う認定こども園は現在1園あり、今年度保育園から認定こども園に移行する保育型が2園、私立幼稚園から移行する幼稚型が3園あるが→保育が充実するこども園への移行は、園の意思を確認しながら進めていく

4.現在の我孫子市の保育行政の課題は→充実したが、政府の方針がH34までに子育て世代80%の保育ニーズ充実なので、対応するように取り組む。

三、新技術により時代を先取りした街へ

1.地元商工活性化の為に電子地域通貨の導入を

合研究所は、全国31の自治体と協力し、育児やごみ出しなど住民からの問い合わせにAIが応答するサービスの実証実験を。市民サービスの向上、職員の生産性の向上の点から様々な利用の可能性に富む人工知能(AI)の導入を検討しては→市民サービスの向上に資するが大きな負担になる事も。慎重に

3.民泊新法を前向きに捉えては

6月から自治体に届ければ年間の営業日数を180日まで民泊を営める民泊新法の施行。空き家が民泊に。ゴミ出しや外国人が増えることに対する不安は事前対応を。民泊のルール作りを地域経済の発展のために前向きに→担当は千葉県。大きな事件が起きたので、動向を見極めながら適切な対応

新廃棄物処理施設整備計画

■**経緯**⇒今年1月に、新廃棄物処理施設整備詳細計画を策定。昭和48年に稼働したクリーンセンターは、建設から40年以上経過し、老朽化による故障リスク維持管理費用が増大。隣接する柏との共同設置は、両市の実情や更新のスケジュールに相違があったので見送りへ。

図 全体配置図（第2期工事完了時）



■**スケジュール**⇒稼働しながらの工事。環境影響評価の追加調査や境界確定の測量が遅延し、新廃棄物処理施設の稼働は**平成34年末**になる予定。



■**処理量**⇒平成30余年の1日あたり処理量74.5トンを基準に。日稼働率や調整稼働率等から1日あたりの処理量は**102トン**に、また直下地震の発生時の災害廃棄物発生量を考慮し、新廃棄物処理施設の**施設規模は120トン**とされました。

■**余熱利用**⇒隣のつつじ荘まで400メートル以上あることから、温水浴場や温水プール等の利用はせ

ずに、施設内利用と発電に回す。発電量は2炉運転時で1,990キロワットで、年間売電量は**633万キロワット(売電額約0.8億円)**となります。

■**事業額**⇒業者にアンケートを取った平均金額から約**128億円**の事業費を見込んでおり、我孫子市における過去最大の事業に**(内国の交付金40億円)**。この金額については、競争入札が行われま

すので、当然金額が縮減されることも予想されます。また、**年間運営事業費は4.5億円を予定**。

■**整備運営事業方法**⇒PFI的手法を用いた**DBO方式**（公共が資金調達施設を所有し、民間事業者が施設の設計建設運営維持管理を一括して行う方式）。
*理由⇒PFI方式より、**民間事業者の参入意向**が最も高く、施設整備の外、運転管理業務、修繕工事に対しても**競争原理**が働く。また**経済性に優れ**約**1億768万円程度**、公設公営方式と比較して縮減が期待。公共性の保持は、公共の要望を反映させた要求水準上や契約書等の作成、徹底したモニタリングを行うことで可能。

□我孫子市として、過去経験のない大規模な事業ですが、市民生活に必要な事業であり、慎重に議論を深めながら、当市にとってベストなものを建設しなければなりません。この事業によって、他の新規事業への影響が最小限になるように、政策、財政支出をより厳しく精査していきます！

平成30年度予算概要

■**平成30年度予算 382億2千万円** 前年度1.5%増
ふるさと納税分 700万円

(H29他市の寄付は1億2400万円で約-500万円)

市債 32億6,040万円

■<支出> 私が注目する主な新規事業

放射能対策費(全体で) 約2億円

ホームページ充実 ベトナム語対応 5.9万円

若者定住化に向けた情報発信 1452万円

少子化対策事業(結婚相談事業) 297.7万円

産後ケア事業 1,437万円

<一寸一言> ■興味深い環境都市常任委員会での2つの条例について①「建築、開発行為及び土地区画整理事業の施行に係る紛争の予防と調整に関する条例の一部改正」。この条例に葬祭場関連施設を対象に位置づけ、近隣住民への説明の実施及び支援の報告を義務づけ、義務違反者に対する公表等の整備をした。これによって葬祭場建設がむやみにできないことに。②「都市公園条例の一部改正」。公募対象公園施設である建物に限り1/10を限度としてお店等の建設ができることに。また、行政が民間業者に公園内の1/2を限度として園路や広場等の整備を契約に含める事が可能に。我孫子市では公募対象公園がありませんが、手賀沼公園や、气象台公園などが対象になる可能性があります魅力的な条例になりました。

一時預かり事業	457万円
認定こども園幼稚園型3園移行	2億5,400万円
下新木踏切改良工事	1億6,394万円
我孫子駅構内エレベーター基本設計	766万円
湖北駅ホーム屋根の設置工事	1億8896万円
若い世代の住宅取得支援	3,989万円
手賀沼遊歩道再整備	153万円
コンビニへのAED設置	85万円
小中学校コンピューター設備	4,117万円
体育館テニスコート、全面改修	4,649万円

E-mail : info@kai-toshimitsu.com

1972年 7月23日 大分市生まれ (楽観的なO型)
1995年:慶応義塾大学法学部政治学科卒業
1995年:大手小売業に入社
2004年:衆議院議員桜田義孝秘書(06から公設秘書)
2007年:我孫子市議会議員初当選(2015年3期目当選)
◎趣味:ランニング(フル3時間12分)読書(漫画も)、テニス(連盟所属)、野球(連盟所属)
◎マイブーム:ラーメン食べ歩き、パソコン、イクメン修行中
◎家族:5人(妻、息子5歳【エーデル】、女兒双子2歳【柏鳳】)

<主な役職>自民党我孫子市広報部長/隊友会/我孫子三田会/全国若手市議会議員の会元千葉ブロック会長/<地域活動>保護司/NPO法人手賀沼フィルムコミッション理事/我孫子市テニスクラブ/ウイングAC/交通安全推進隊/天ちゃんあ!美フルクラブ

☆「生き甲斐、やり甲斐、育て甲斐」のある街作り